

自然を
いかす知恵
ふたたび

伊勢湾 森と海の 未来

*Ise bay
The future of
forests and seas*

二〇一〇年三月六日(土)
13時～16時15分(受付は12時から)
愛知県産業労働センター
ウイंकあいち 大ホール

2010年10月、生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が愛知県名古屋市で開催されます。このシンポジウムでは、主に伊勢・三河湾流域の多様な生き物を社会共通の財産ととらえ、それらと共存しながら豊かな営みを続けてきた地域づくりの知恵をみなおし、生物多様性保全に向けた、新たな取組のきっかけを提案します。

主催：環境省中部地方環境事務所 共催：中日新聞社
協賛：カゴメ株式会社／NEXCO中日本／ユニー株式会社



地球のいのち、つないでいこう
生物多様性



伊勢湾 森と海の未来

Ise bay
The future of
forests and seas

2010年3月6日(土)
13時～16時15分(受付は12時から)

愛知県産業労働センター ウィンクあいち 大ホール

お申し込み方法

2010年3月5日(金)17:00までに、住所、氏名とフリガナ、所属団体、参加人数、連絡先(電話・FAX番号またはEメールアドレス)、「伊勢湾 森と海の未来」参加希望と明記の上、FAX(下記の申込フォームにより)・Eメールで下記までお申し込みください。定員800人。

お申し込み／お問い合わせ

環境省中部地方環境事務所 COP10推進チーム(担当: 榎/植田)
TEL | 052-955-2131 FAX | 052-951-8919
E-mail | REO-CHUBU@env.go.jp
詳しくは、ホームページをご覧ください。 <http://chubu.env.go.jp/>



愛知県産業労働センター
ウィンクあいち
名古屋市中村区名駅4丁目4-38
JR・地下鉄・名鉄・近鉄
「名古屋」駅から
徒歩約2分

[プログラム]

13:00～13:10 ● 開会挨拶

13:10～14:10 ● | 基調講演 |

社会的共通資本と 生物多様性

宇沢 弘文 東京大学名誉教授 日本学士院会員

「社会的共通資本」の提唱者である宇沢弘文名誉教授を迎え、その考え方の重要性や構成要素の一つである生物多様性についてお話をいただきます。

14:25～16:00 ● | パネルディスカッション |

流域の人と自然が つながるために

[コーディネーター]

片田 知行 (中日新聞 岐阜支社長)

[パネラー]

清野 聡子 (東京大学大学院)

辻 淳夫 (藤前干潟を守る会)

丹羽 健司 (矢作川水系森林ボランティア協議会)

川の人、海の人 など

16:00～16:15 ● プレゼント抽選会

抽選にて、シンポジウム参加の記念品をプレゼントします。

同時開催 パネル展示

シンポジウム会場ホールにて、環境省をはじめとする行政機関、各流域・水系の活動団体などによる生物多様性保全と持続可能な利用に関する取り組みを紹介します。

◎FAX申込フォーム ※ご提供いただきました個人情報は、本シンポジウムの運営のみに使用し、法律に基づき適正に管理いたします。

「伊勢湾 森と海の未来」参加申込書

フリガナ		連絡先 電話・FAX番号 または Eメールアドレス	
氏名			
住所			
所属団体		参加人数	名